

(共同リリース)

2018年6月5日  
日本エアコミューター株式会社  
Avions De Transport Regional G.I.E

## **ATR 72-600 日本での就航決定**

### **日本エアコミューター発注済み ATR 42-600 1 機を ATR 72-600 に変更**

日本エアコミューター株式会社(以下「JAC」と) Avions De Transport Regional G.I.E(本社:フランス トゥールーズ、以下「ATR」)は、本日、既に JAC が発注している ATR 42-600 の内 1 機を ATR 72-600 に発注変更することを発表しました。今回の変更により、日本に初めて ATR 72 が納入されることとなります。JAC と ATR はこれまで 9 機の ATR 42-600 を確定発注する契約を締結しており、2017 年上半旬に ATR 42-600 の初号機が導入され、現在は同型機 4 機を運航しています。今回変更された ATR 72-600 は本年年末までに引き渡される予定です。

今回導入が決まった ATR 72-600 は座席数 70 席を予定しており、提供総座席数が増え、JAC は今後も日本の地域航空に貢献していきます。

日本には国内外の観光客を魅了する美しい島々や地方都市が数多くあり、小さい飛行場や短い滑走路でも運航可能な性能を備えた ATR 機はこうした地域への移動に最適な機体です。さらに現在日本の国内路線の内、三分の一以上は飛行距離 300 海里以下で、これは ATR 機のパフォーマンスおよび効率性に最も適した運航条件となっています。

#### **【JAC 代表取締役社長 加藤洋樹のコメント】**

「ATR 42-600 は、当社の運航環境に非常に適した機材で、快適性においてもお客様の評判も良く、同機を導入した結果に大変満足しています。現在発注している機体のうちの 1 機を ATR 72-600 へ発注変更することで、両モデルの共通性を活かしながら、一座席あたりの運航コストを削減することが可能となり、特に観光やビジネスのお客様の多い路線においてより効率的な運用が実現できることで、就航地域社会に貢献できると確信しております。今回の ATR 72-600 の導入にあたっては、政府および自治体関係者のご理解による多大なるご支援をいただき心より感謝申し上げます。」

#### **【ATR 最高経営責任者 クリスチャン・シェーラーのコメント】**

「日本に ATR 72-600 が導入されることとなりましたが、これは ATR 機ファミリーが低コストで新たなビジネスチャンスを創出、拡大するのに適した機体であることを示すものだと考えます。JAC への ATR 42-600 初号機の導入から 1 年以上経ち、運航の多様性およびコスト効率の高さといったメリットを実感していただけていると思います。JAC は素晴らしい旅行体験を乗客の皆様にご提供するお手本であり続けると同時に、日本における地域航空の需要の高まりに応じてくれるでしょう。」

**会社概要****【日本エアコミューター株式会社(JAC)】**

日本エアコミューターは 1983 年に設立された JAL グループ企業であり、日本航空が同社株式の 60%を、そして残りの株式を鹿児島県奄美群島 12 市町村が共同で保有しています。鹿児島空港を拠点とする日本エアコミューターは 15 機体制で、1 日 71 便 18 路線で運航しており、年間約 100 万人が利用する西日本と美しい奄美諸島間をつなぐ欠かせない航空交通手段となっています。

**【Avions De Transport Regional G.I.E(ATR)】**

欧州を拠点にターボプロップ機を製造する ATR はリージョナル航空機マーケットにおける世界的企業です。ATR は運航効率の高いリージョナル航空機の設計および製造を行っており、世界約 100 カ国、200 以上の航空会社に採用されています。ATR 42 および ATR 72 型機は座席数 90 以下のクラスではベストセラーの機体です。継続的な改良を原動力とし、ATR は最先端の快適かつ汎用性の高いターボプロップ機を製造しており、毎年 100 以上の新航路開設に寄与することで、航空会社の路線拡大にも大きく貢献しています。他社のターボプロップ機と比較して、消費燃費は 40%、フライト当たりのコストは 20%、座席あたりのコストは 10%に抑え、騒音も最低限に抑えられています。ATR はエアバス・グループとレオナルドという航空業界大手 2 社が共同パートナーシップを結んだ事業体であり、グローバルで広範なカスタマーサポートのネットワークを有しているため、革新的なサービスやソリューションを世界中の顧客やオペレータに提供することが可能となっています。詳しい情報は <http://atracraft.jp/> をご覧ください。

以上

**本件に関する報道関係お問合せ**

日本エアコミューター株式会社

総務部

0995-58-2151

ATR 広報代理

アシュトン・コンサルティング・リミテッド

電話: 03-5425-7220

メール: [ATR@ashton.jp](mailto:ATR@ashton.jp)

担当: 福井、吉田